

＜23年度協働型学校評価における重点目標（今年度の重点課題）＞

さわやかな挨拶の  
できる生徒の育成

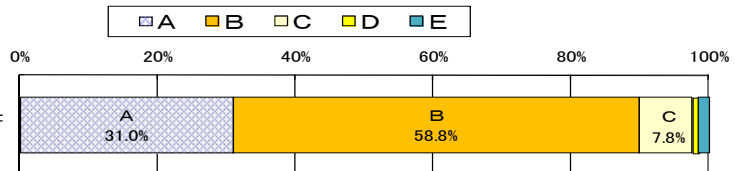
心を開き、心を通わせる挨拶の意味の理解  
生徒、教職員が一体となった挨拶運動の実施  
保護者や地域の方々との連携による TPO を踏まえた挨拶の指導

昨年12月に実施した「五橋中学校の教育活動に関するアンケート」の結果がまとまりましたのでお知らせします。A（よくあてはまる） B（ややあてはまる） C（あまりあてはまらない） D（まったくあてはまらない） E（わからない）の割合をグラフ化しました。

また、自由記述欄でいただいたご意見のうちの何点かについて、回答させていただきました。アンケートへのご協力ありがとうございました。今後の教育活動に活かしてまいりたいと思います。

重点目標

お子さんは心を開き、心を通わせる挨拶の意味を理解し、時と場所、場合に応じた、さわやかな挨拶をしている。



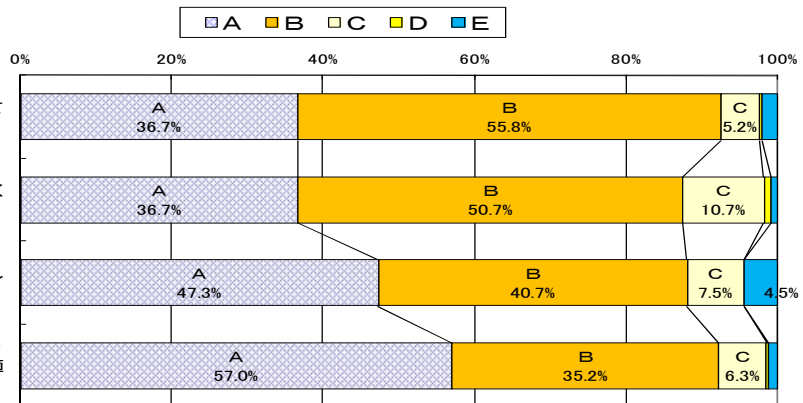
学校運営に関して

学校は、教育方針等を分かりやすく伝えている。

学校は、保護者等と交流する機会を多くもっている。

学校は、緊急事態（災害・大事故）が発生した場合の対応を適切に行っている。

学校が出す「たより」等（校長通信、学校・学年・学級だより、学校要覧）の内容は適切である。



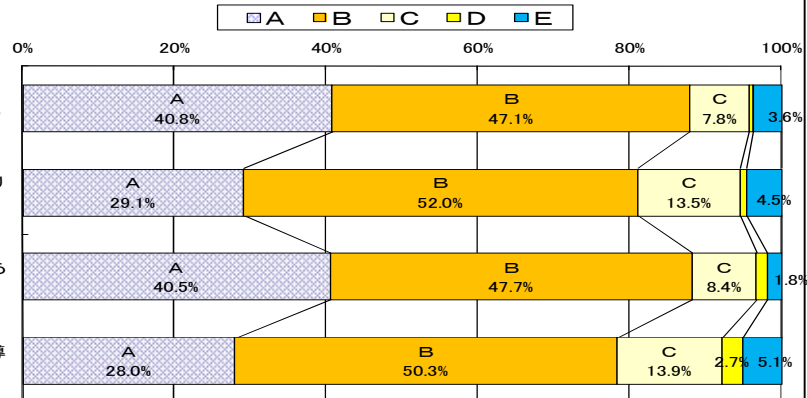
教育活動に関して

学校は特色ある教育活動を行っている。

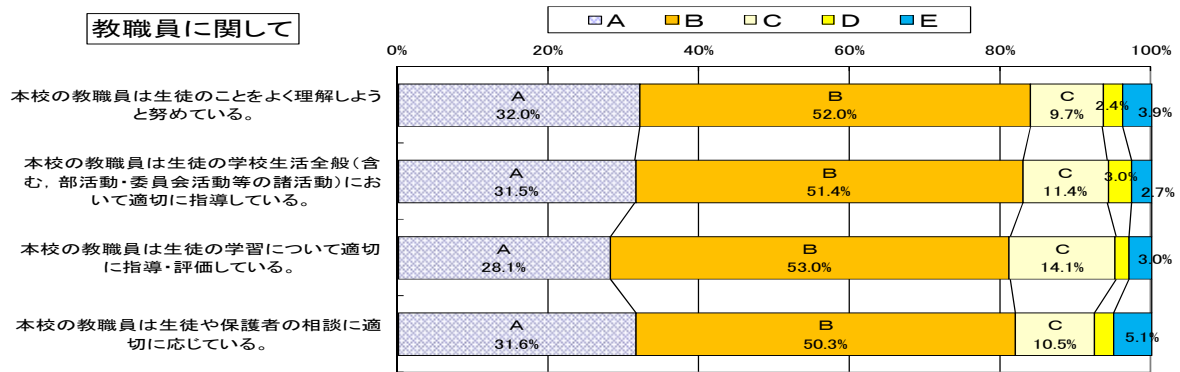
学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。

学校のきまり（いわゆる校則）は適切である。

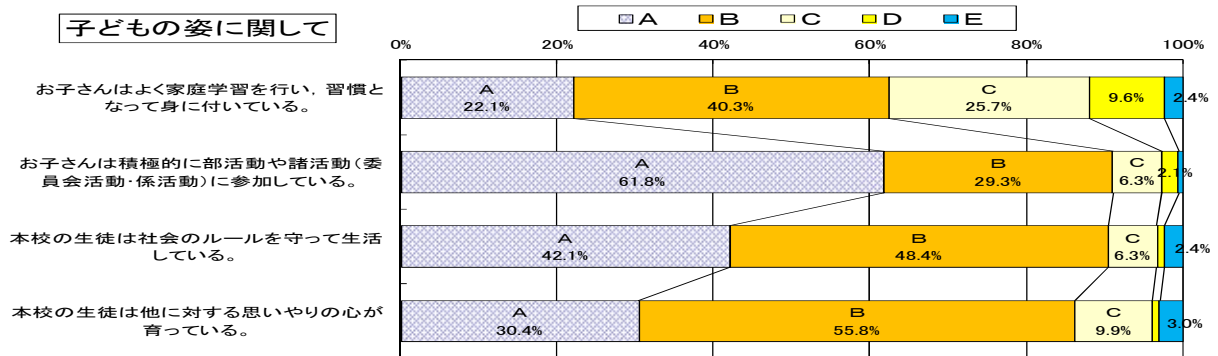
学校は進路に関する情報提供や進路指導を適切に行っている。



### 教職員に関して



### 子どもの姿に関して



### <重点目標について>

「さわやかな挨拶」ができていていると感じる具体的な場面について70名を超える方々から、コメントをいただきました。

- 「春頃と比べて、声も大きく、笑顔で挨拶する生徒が増えたと感じる。」
  - 「参観日など子どもの友人のお子さん(顔を知っているお子さん)に限らず、廊下で会った生徒さんのほとんどがあいさつをしてくれます。素晴らしいと思います。」
  - 「同じマンションの方などと会うと、しっかりあいさつをしています。五橋中に行っても、だいたいの生徒が「こんにちは！」と声をかけてくれます。」
  - 「まだ恥ずかしさが先に立つ部分が多いが、中学生になりずいぶん挨拶ができるようになった。」
- しかし、以下のようなご意見もありました。
- 「健育委員で防犯デーや巡視に参加していますが、元気に挨拶してくれる生徒はもちろんいますが、反面、声かけをしても目の前を素通りする生徒も少なくないような気がします。旗をもって立っているの知らない人でもないと思うのですが・・・。」
  - 「我が子も含めて形骸化しているのではないかと疑問に感じることもある。「挨拶」のその先に何をすべきか、場面ごとに素早く対応する力がもっとほしい。」

挨拶については、概ね目標が達成されていると考えていますが、現状にとどまらず今後も生徒会による「挨拶運動」と共に、様々な場面で声かけしていきたいと思えます。特に「心を通わせる挨拶」については、道徳の時間を中心とした学級・学年での指導および各行事や部活動を通じての指導を今後も継続して行います。

### <学校運営について>

- 「緊急時のマニュアルのようなもの(一覧表)があると安心です。」
  - 「緊急時の引き渡しに関して、小学校・中学校それぞれに在籍しているので、連携ができるか不安。」
- 3月の大震災を経験し、各自治体で新しい防災に関するシステムを検討中です。宮城県や仙台市の方針を受け今後さらに検討すべき点も出てくることと思えます。本校としては、緊急時の際の基本的な対応の仕方について4月に再検討したものを学校だより第2号で、12月にさらに検討したものを校長通信第28号でお知らせしました。1学期に行った避難訓練では、引き渡し場所ごとに生徒を集合させ、点呼をとる等の訓練を行いましたが、今後もさらに工夫した取組が必要と考えます。現在、荒町市民センターを中心に地域懇談会がもたれており、その中でも地域の連携や役割について検討される予定です。取組に関しては、今後も学校だより等でお知らせします。

○「平成24年度の学習内容の大幅な変更について、学校としての考え方を知らせてほしいです。」

来年度全面実施となる新学習指導要領に基づく各教科の標準指導時数については次のページの表の通りです。各教科の標準の指導時数の合計が現行の980時間から1015時間となります。それに伴い教育活動全般に渡って変更が出てくる場合もあります。現在来年度の教育課程については検討を行っているところです。決定したところから順次校長通信、学校だより等でお知らせしますが、合唱コンクール・スポレク大会・球技大会等の行事は今年度通り実施する予定です。

#### <教育活動について>

○学級だよりがほとんど出されていません。新しく出会ったクラスメイトの様子など気になっています。

○学級だよりの回数がもう少し多いと様子を知ることができるのではと思います。

学級だよりの発行については、学級によって頻度にかかなりの差がありますが、今後は少なくとも月に1回程度は発行できるようにしていきたいと思います。

学校からの様々な配布物について、折に触れて生徒には「必ず家庭に届けるよう」指導してまいりますが、ご家庭でも「今日の配布物は？」と確認していただければと思います。

○活動や行事が多すぎると思います。実行委員も多すぎると思う。

○学校行事が多いことで、学習面が少し疎かになっているように感じます。

○勉強・部活以外の活動が充実していて「やらせ」ではない生徒の力でやる活動が多く、将来役に立つ経験をたくさん積ませていただいています。

昨年度は協働型学校評価における重点目標を「諸行事（学校行事、生徒会活動）を成功させる生徒の育成」とし、学校行事や生徒会活動への積極的な取組を重点的に進めました。それは、これらの行事を苦勞して割り上げていく達成感や互いに協力し合って一つの物事を成し遂げる喜びは、他の物事では換えることのできない貴重な体験だと考えるからです。学校行事や学年行事、生徒会行事を生徒の手で割り上げていく本校の取組は今年度も同様です。また、来年度以降は授業時数が増えますが、五橋の伝統とも言える数々の行事にしっかり取り組ませながら生徒を育てていきたいと考えています。今後ご理解とご協力をお願いします。

○新しい入試制度に対しての情報がない。

○もっと早い段階から進路指導をしていただけたらと思いました。

○1年生にもっと進路指導をしてほしいです。

本校では生徒一人一人が自分自身の適性を理解するとともに、進路の問題を自分自身のこととしてとらえさせ、自分自身で解決していける力を養うことを目標としています。授業でも学活の時間等を使い、

1年生では「自分を知ろう」「進路計画を立てよう」「職業調べ」「上級学校調べ」等

2年生では「上級学校・入試制度について」「職場体験」「先輩に学ぶ（高校生による講話）」等の活動を行い、3年生での進路選択に向けて取り組んでいます。「何点取ったらどこに行ける」ということだけではなく、自分の将来を自分で切り開く力を養うことが進路指導だからです。進路指導に関する授業の内容については、学年だより等で紹介もしていますが、今後も指導についてご理解いただけるように努めます。

また、平成25年度入試（現在の2年生）から制度が大きく変わります。それらについても学年だより、学年保護者会資料、校長通信（18号・19号）等でお知らせしてきましたが、大切な情報ですので今後も引き続きお知らせいたします。また、何かご不明な点があれば、各学年担当にお問い合わせ下さい。

#### <生徒の様子について>

○雨の日、カサを持って行ったら、帰り無くなっていたことが3度くらいあり残念に思います。

○学校に持って行った傘がなくなりました。聞けば盗難はしょっちゅうのこと。中学生から、他人の物を持ち出すことに罪悪感がないとは恐ろしい。家庭でも見慣れない物があれば、不審に思わないのでしょうか。無関心で片付けてよいとは思えません。

先日全校集会の際にも呼びかけを行いました。傘を含め落とし物の持ち主が現れないことが多く困っています。特に傘は年間合わせると100本ほど持ち主が現れないまま傘立てに放置されています。他人のものと間違えて持って行ってしまうこともあるとは思いますが、ご指摘の通りこのままにしておく訳にはいかない問題です。まずは自分の持ち物には必ず記名するように声かけしていきます。ご家庭でのご協力もよろしくお願いします。

平成24年度 各教科等の授業時数 (新学習指導要領全面实施)

	上段: 週あたり時数				下段: 年間標準時数										合計
	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保健体育	技術家庭	道徳	学活	選択	総合		
1年	4	3	4	3	4	1.3	1.3	3	2	1	1	0	1.4	29	
	140	105	140	105	140	45	45	105	70	35	35	0	50	1015	
2年	4	3	3	4	4	1	1	3	2	1	1	0	2	29	
	140	105	105	140	140	35	35	105	70	35	35	0	70	1015	
3年	3	4	4	4	4	1	1	3	1	1	1	0	2	29	
	105	140	140	140	140	35	35	105	35	35	35	0	70	1015	
平成23年度授業時数															
	上段: 週あたり時数				下段: 年間標準時数										合計
	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保健体育	技術家庭	道徳	学活	選択	総合		
1年	4	3	4	3	3	1.3	1.3	2.6	2	1	1	0	1.8	28	
	140	105	140	105	105	45	45	90	70	35	35	0	65	980	
2年	3	3	3	4	3	1	1	2.6	2	1	1	1.4	2	28	
	105	105	105	140	105	35	35	90	70	35	35	50	70	980	
3年	3	2.4	4	4	3	1	1	2.6	1	1	1	1	3	28	
	105	85	140	140	105	35	35	90	35	35	35	35	105	980	

おめでとう! 受賞の記録 (敬称は省略します)

- 第45回宮城県アンサンブルコンテスト仙台青葉地区大会  
 金賞 フルート四重奏 (県大会出場)  
 金賞 打楽器四重奏  
 銀賞 トランペット四重奏  
 銀賞 バリ・チューバ四重奏  
 銀賞 トロンボーン四重奏
- 第43回仙台市中学校生徒地図作品展 土地利用の部 銀賞 2年 京極  
 高度図の部 銅賞 2年 佐々木 2年 小林  
 2年 舟生
- 東北放送主催子ども音楽コンクール東北決勝大会 中学校重唱の部 優秀賞  
 2年 土屋 高橋 小林
- 宮城県民体育大会ハンドボール競技会 第2位
- 第48回仙台市民総合体育大会 ソフトテニス中学男子  
 第1位 2年 阿部 1年 小田島  
 第2位 2年 隅田 2年 渡辺
- 第20回スパッシュランドしろいし水泳大会  
 中学生女子 50m背泳ぎ 第2位 1年 相馬  
 中学生女子 50mバタフライ 第2位 1年 佐藤
- トヨタジュニアテニストーナメント2012宮城県予選会  
 硬式テニス 女子の部 優勝 3年 伊藤
- 第25回福島ジュニアトランポリン競技選手権大会  
 Cクラス男子の部 チームリステル 第5位 1年 我妻
- 文集「こだま47号」入選 生活文 3年 佐藤 俳句 3年 濱里  
 詩 1年 佐々木
- 平成23年度仙台市中学校読書感想文コンクール  
 仙台市教育委員会賞 1年 戸嶋 (県コンクールに出品)  
 奨励賞 1年 山谷 佐々木 2年 柴崎 阿部  
 3年 星 菅原
- 平成23年度青葉カップバスケットボール大会 第1位 女子バスケットボール部  
 第3位 男子バスケットボール部
- 第33回東北中学校スケート・アイスホッケー大会 アイスホッケー競技  
 第3位 宮城県選抜チーム 2年 榆井
- 第20回全日本中学生高校生管打楽器ソロコンテスト 金賞 2年 伊東
- 第4回小・中学生紙上書道展 佳作 3年 大友  
 入選 1年 平山 二〇 熊谷 神保  
 白石 二郷 佐藤  
 2年 西川 水野 3年 板橋
- 学校給食標語 優秀賞 2年 松本  
 参加賞 2年 三浦 土橋 小林 加藤